

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
社会的養護		菅原 哲男	講義	2	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	保育士資格必修 保健児童ソーシャルワーカー資格必修			
学習目標	<p>社会的養護の直近の歴史を一世紀ほどさかのぼり、我が国における社会福祉の理念、思想とその変容を通じて社会的養護のあり方を理解する。</p> <p>普通の家で行う養育と児童養護施設における養育とを比較検討し、普通を家の養育のあり方と児童養護施設における養育のあり方について理解を深め、保育士としての専門性を身につける。</p>				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	児童福祉の歴史	児童福祉の歴史、理念とはたらきの変化			
2	子ども観	児童福祉施設を利用する子どもたちの理解			
3	子どもたちは、今	激発する児童虐待とその現実			
4	制度政策	児童福祉の法や制度について 政策の種類			
5	児童養護施設	VTRによる児童養護施設の実態			
6	入所・受け入れ	児童養護施設の利用の開始と施設と子どもの出会い			
7	生活づくり	祝いとしての日常（1）			
8	真実告知（1）	何故私は今ここにいるの			
9	真実告知（2）	DVDによって真実告知など実態を理解する			
10	児童養護施設の暮らし	祝いとしての日常（2）			
11	子どもと親	児童養護施設の子どものとその家族			
12	親と子ども	児童養護施設の子どものとての親			
13	受容（1）	自己受容			
14	受容（2）	事例に見る自己受容			
15	総論 自己受容のあり方	依存と自立 すべての子どもや人の願い 自立			
参 考 書	<p>菅原哲男著「真実告知」明石書店 2011</p> <p>菅原哲男著「誰がこの子を受け止めるのか」言叢社 2003</p>				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	他者の学習の妨げになるときは退席をしよう。				
評価の方法と時期	リアクションペーパーの内容を重視する。期末テストによって調整。				